

事 務 連 絡

平成 29 年 3 月 6 日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各市区町村教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課
附 属 学 校 を 置 く
各国立大学法人附属学校事務担当課

御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課
医薬品副作用被害対策室

平成 29 年度用薬害教育教材「薬害を学ぼう」の事前配布等について

医薬品への理解を深める取組の推進につきまして、日頃から特段の御配慮をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省では、文部科学省の協力を得て、薬害についての理解を深め、薬害が起こらない社会の仕組みを考えるための教材「薬害を学ぼう」を作成しております。これは、主に社会科（公民的分野）において御活用いただくことを想定し、中学 3 年生を主な対象としたものです。

この教材については、平成 29 年 6 月頃に当方から各中学校に中学 3 年生の人数分を直接送付し、御活用いただくよう依頼する予定ですが、中学 3 年生の年間指導計画等を策定する際の御参考としていただくため、全国の中学校に対して別添の事務連絡により見本一部を添えてお知らせしていますので、御連絡いたします。

また、生徒の理解及び教員の授業準備に資するよう、この「薬害を学ぼう」の視聴覚教材や教員用の指導の手引きの他、参考資料や活用事例を含め、厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakugai/>) から御覧になれるようにしております。

なお、高等学校学習指導要領解説公民編において、薬害問題に関する記載が盛り込まれたことを踏まえ、高等学校等の関係機関に対しても、本教材を厚生労働省ホームページからダウンロードすることにより、高等学校教育においても御活用いただくことが可能である旨、併せて周知していただきますよう、特段の御配慮をお願いいたします。

（注）平成 23 年度及び平成 24 年度においては、「薬害って何だろう？」という名称で配布していますが、平成 25 年度から「薬害を学ぼう」に名称を変更しました。内容については、従前のものから変更はありません。

担 当
厚生労働省医薬・生活衛生局総務課
医薬品副作用被害対策室
室長補佐 山本 一 郎
電話 03-5253-1111 (内線 2717)
(夜間 03-3595-2400)
FAX 03-3501-2052

事務連絡

平成 29 年 3 月 6 日

各中学校 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課
医薬品副作用被害対策室

平成 29 年度用薬害教育教材「薬害を学ぼう」の事前配布等について

医薬品への理解を深める取組の推進につきまして、日頃から特段の御配慮をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省では、文部科学省の協力を得て、中学 3 年生を対象として薬害を学ぶための教材「薬害を学ぼう」を作成し、平成 23 年 4 月から全国の中学校（中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部を含む。以下同じ。）に配布しております。

来年度も今年度同様、薬害についての理解を深め、薬害が起こらない社会の仕組みを考えるための教材として、主に社会科（公民的分野）において御活用いただくことを想定し、平成 29 年 6 月頃に全国の中学校宛てに中学校 3 年生の人数分のこの教材を送付する予定です。また、このたび「教員用の指導の手引き（簡略版）」（仮称）を新たに作成し、あわせて送付する予定であることをお知らせいたします。

別添のとおり、6 月に送付予定の「教材」見本、「指導の手引き」、「薬害教育教材の活用について」を各一部お送りいたします。

また、視聴覚教材や指導の手引きの他、参考資料や活用事例等を厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakugai/>）に掲載しておりますので、平成 29 年度（来年度）の中学 3 年生の年間指導計画等を策定する際の御参考としていただき、教材の活用について積極的に御検討頂きますようお願いいたします。

（注）平成 23 年度及び平成 24 年度においては、「薬害って何だろう？」という名称で配布していますが、平成 25 年度から「薬害を学ぼう」に名称を変更しました。内容については、従前のものから変更はありません。

担 当
厚生労働省医薬・生活衛生局総務課
医薬品副作用被害対策室
室長補佐 山本
電話 03-5253-1111（内線 2717）
（夜間 03-3595-2400）
FAX 03-3501-2052